



独自の学習システムに「3ステージ制」を導入！

7月に入り、With コロナの学校生活が定着しつつあります。今までとは違った休み時間や昼食時間の過ごし方も当たり前になってきています。クラブ活動も再開し日々活気が戻ってきていますが、油断は大敵です。東京では、検査実施数の増加もあり、毎日多くの感染者が出ているのも現実です。三密を避け、手洗い・うがいをしっかりと行いましょう。

さて、今回の校長室だよりでは、本校の教育活動の特徴の一つである「学校完結型の学習環境」についてお話しします。これは自ら考え学ぶ学習習慣によって、基礎学力を固め、大学受験への進学力を高めるために、「自ら考え学ぶ授業」をベースに「学び力伸長システム」（中1～高2.2学期）と「進学力伸長システム」（高2.3学期～受験）の中で様々な取り組み（プログラム）によって行われているものです。

本年度より、一貫部では6年間、高等部では3年間という限られた期間の中で、それぞれの成長段階に合わせてステップアップしていけるようにさらに細分化した「3ステージ制」を導入しています。以下に、各ステージの達成目標を記載しますので、確認してみてください。

学び力伸長システム

STAGE 1 一貫部1年～2年、高等部1年1～2学期

- ・ 基本的な生活習慣が身についている
- ・ 家庭学習時間を確保できている
- ・ 与えられた課題をきちんとこなすことができる
- ・ 人間力の基本的な考えが理解できている
- ・ 疑問を持ち、自分なりの仮説を立てられる

STAGE 2 一貫部3年～5年2学期、高等部1年3学期～2年2学期

- ・ 自分の学習状況を客観的に分析できる
- ・ 様々な身の回りの課題を明確にできる
- ・ 課題に対して自分なりの仮説を立て対処できる
- ・ 全ての取り組みに対して社会貢献を意識することができる
- ・ 仮説を検証し、新たな疑問設定と仮説の補強ができる

進学力伸長システム

STAGE 3 一貫部5年3学期～受験、高等部2年3学期～受験

- ・ 学習の完成度を高める行動ができる
- ・ 受験科目に対して徹底した探究を行うことができる
- ・ 進路に対して的確な情報収集ができる
- ・ 国際交流を通じて国際貢献への意識を持つことができる

これら各ステージの目標を達成するために、更に細かな「テーマ」を設定します。そして「テーマ」に基づいた課題を解決していくことにより、最終的には第一志望大学進学に向けた学習を主体的・意欲的なものにし、自ら考え学ぶ力を、活用力・応用力の伸長につなげ、ハイレベルな進学力を実現していきます。生徒の皆さんは、自身のステージの目標を参考にしながら、課題解決に積極的に取り組んでほしいと思います。

校長 稲村 隆雄